



あすなろ

東松島市立大曲小学校



学校教育目標『心もからだも健康で 明るく力いっぱい生きる 子どもを育てる』

2月 行事予定

- 2 (火) 2の日 あいさつ運動 6-2
ALTライアン先生来校 5・6年
読み聞かせボランティア交流会(東京こだまの会来校・おはなしのはなたば)
- 3 (水) おはなしのはなたば読み聞かせ 6-2
あすなろ・なかよし勉強会②(市体育館)
学力向上に係る学校指導訪問 全校5時間授業 特別時程
(*教育事務所指導主事が訪問し、授業参観【4-2国語】の後、校内研究の取組みについて協議します)
- 5 (金) 朝会 ALTライアン先生来校 3・4年
児童会総会・3校時
小中交流会③ 矢本二中職員来校
(*矢本二中の先生方が、大曲小の授業参観と両校の児童生徒の様子についての情報交換を行います。)
- 8 (月) 代表委員会(6年生を送る会について)
- 9 (火) ALTライアン先生来校 5・6年 集金袋配付
大曲小児童健全育成連絡協議会(15時15分~)
- 10 (水) 防災の日 集金日
PTA広報部会 18時30分
- 11 (木) 建国記念の日
- 12 (金) 2の日 あいさつ運動 5-2
1日入学・保護者説明会
- 16 (火) ALTライアン先生来校 5・6年
- 17 (水) おはなしのはなたば読み聞かせ あすなろ学級
- 18 (木) 委員会活動⑩
- 19 (金) 表彰朝会
- 22 (月) 2の日 あいさつ運動 計画委員会
イトっ子学習会(理科室) 15:20-16:00
- 23 (火) ALTライアン先生来校 5・6年
- 26 (金) 音楽集会
PTA本部役員会議(18時30分・校長室)
- 27 (土) 学習参観日 懇談会 弁当の日
学校評議員会
第6学年PTA行事 卒業を祝う会
- 29 (月) 振替休業日(2月27日分)



生活目標 ..校舎内では静かにゆっくり

◎あいさつ目標
「自分も 相手も 気持ちよく」

保健目標 ..心の健康を大切にしよう

給食目標 ..健康と栄養について考えよう



一月の読み聞かせから・・・
矢本大塩地区に伝わる伝説『ひかる笹の葉』やわらべ歌『冬だよ 冬だよ』を姿勢よく一生懸命聞く5年生。聞く力も育っていますね。

☆パワーアップタイム実施日 1(月), 15(月), 19(金) 22(月), 26(金)

★スクールカウンセラー清水先生来校日 8日(月) 22日(月)

* 面談を希望される場合は、気軽に学級担任または養護教諭(82-3147)までお話しください。

アフリカ・ブルキナファソの暮らし 北田麻衣子保健師のお話



先月15日、5年生の総合的な学習の時間（国際理解）で、国際海外青年協力隊員として西アフリカへ2年間保健・医療指導を行ってきた国際医療福祉大学大学院の北田先生から、『日本に生きる君たちへ』というテーマで、ブルキナファソの子どもたちの生活を中心にお話ししていただきました。始めに、校長先生から、創造する力を持つこと。一つは、自分に置き換えて考える力、もう一つは、自分の命は自分で守るということを考えてほしいというお話がありました。北田先生は、写真や動画を使いながら、電気、水道のない環境で精いっぱい生きる現地の子どもたちの様子を話してくれました。時に驚きの声をあげながらも、真剣に聞く子どもたちの心に、北田さんの思いが届いたようです。授業後、1組は四月から継続している作文ノートに感想をまとめました。かなりの長文を書いた子もいました。2組は、書写の手紙の書き方の中で、北田先生にお礼の手紙を書きました。背景をつけたり、一字ずつ丁寧な文字で書きました。子どもたちの感謝の気持ちも北田先生に届くことでしょう。*写真は、講話の様子とブルキナファソの風景です。



総合の時間 （作文日記から）

5年1組 秋山 瑞季

今日、総合の特別授業がありました。保健師の北田麻衣子先生が来てくださって、ブルキナファソという国のお話をうかがいました。最初に「日本とは違うところを探して」と言われました。最初は、全然何が違うのかわからなかったけど、日本の地図と比べてみると、ブルキナファソは海がなくて周りの国に囲まれていたので「海がない」とつぶやくと北田先生に「正解!!」と言われ、嬉しかったです。特に話の中で驚いたことは、イモムシを肉か魚の代わりにして食べると言うことです。日本でもイナゴやハチの子食べているけど、イモムシを食べる国もあるなんてと思いました。今日、北田先生の話聞いて、ガスや家電用品などが普通に使えたり、食べ物が周りにたくさんあったりしている自分ってとても恵まれているんだなと思いました。私は「電気や食べ物があるのが当然じゃない。ずっと大切にしていかなければならない」と思いました。とても貴重な話を聞いてアフリカのことやブルキナファソのことたくさん調べてみたいと思いました。

ブルキナファソの話聞いて（作文日記から）

5年1組 渡邊 有理

今日の5時間目に保健師の北田麻衣子さんが来てアフリカのブルキナファソのことを教えてくれました。始めにあまりわからない動物の写真が出てきました。ヌーだと思っていたのが牛だったり、毛をはぎ取ったアルパカだと思っていたのが羊だったりしておもしろかったです。次に村の写真がでてきました。周りには、川が無く水が少ない地域だから井戸まで水を汲みに行き、頭に乘せて帰って行く人がいたり、電気が通らないからトイレを自分の手で流したりして日本ではありえないことをやっていたので「日本は、幸せな国なんだな」と、心の声がつい出てしまいました。私は、北田さんのようにブルキナファソに行くことは無いだろうけど、募金活動などで協力できたらいいなと思いました。イモムシの料理はちょっと食べてみたいです(笑)。

北田麻衣子先生へ（お礼の手紙から）

5年2組 川村 力暉

ブルキナファソのことを教えてくれてありがとうございました。ブルキナファソの環境は、日本とは違うところが多くありました。一番驚いたのは、学校の教室に100人以上の子どもたちがいて一人の先生が教えていて日本では考えられないことでした。今日は、遠く大曲小学校まで来ていただき、今まで知らなかった世界の国の話をたくさんしてくれて、本当にありがとうございました。

北田麻衣子先生へ（お礼の手紙から）

5年2組 久保田 美唯

麻衣子先生、この間は、ブルキナファソのことについて教えてくれてありがとうございました。私は、先生の話聞いて、びっくりした事がたくさんありました。例えばバスや自動車の上にヤギが乗っていたり、手を使い分けていたり、驚くことがたくさんでした。その中で先生は、現地の人々のために、両手で手を洗えようにしてあげたり、手の使い方を教えたりして頑張っている姿を見てすごいなとおもいました。これから寒くなりますのでお体に気をつけてお過ごしください。また機会があればぜひ大曲小学校に遊びに来てください。